

「くまもとの物産商談会 2024」を開催しました!

2024年2月27日(火)、熊本城ホール(熊本市中心区)にて熊本市主催による九州内外のバイヤーと熊本連携中枢都市圏の加工食品・物産品事業者を繋ぐ「くまもとの物産商談会2024」を開催しました。

熊本市は、地場産品の知名度向上及び商品PRの場・機会を提供し、販路拡大を図るため、熊本の素材を活かした加工食品・物産品の商談会を開催しました。本商談会では、FFGビジネスコンサルティング(以下、FFGBC)が事務局(協力・熊本銀行)として運営のサポートを行いました。

商談会当日、主催の熊本市から熊本市長大西一史氏・事務局を代表して熊本銀行野村会長のビデオメッセージ、熊本市経済政策課長前田剛氏の開会宣言で開会しました。

個別商談にあたり、FFGBCが事前のアンケートをもとに、参加バイヤーと参加事業者のニーズを把握した上で商談相手を選定し、双方が安心して商談に臨める環境を整え、事業者81社・バイヤー32社が参加した結果、商談数は292件を数えました。商談会終了後に実施したアン

ケートでは、バイヤー・参加事業者共に商談会の全体的な満足度について高評価をいただきました。

商談会に参加した事業者からは、商談成果に繋がっただけでなく「様々な業界への価格設定や、流通などのアドバイスを受けることができ、今後の商品開発の参考にしたい」、参加バイヤーからは、「今回も熊本をはじめ九州の素材を使ったメーカーが

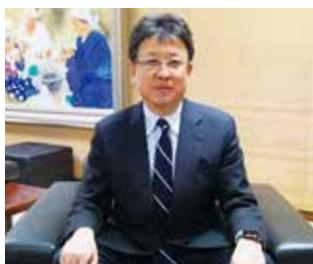
多く、新たな商品を見つけることができました」などの感想が寄せられ、参加者の新しい発見・開拓が多く、今後の事業展開に生かすことができる商談会となったようです。

また、商談会後の3月6日(水)には、参加事業者に向けて商談会後対策セ

ミナーを開催しました。「商談後、バイヤーとの交渉術!」というタイトルので行い、商談会後の交渉で成約に結び付ける為のノウハウを共有し、アフターフォローに取り組みました。今後もFFGは、自治体との連携による地域経済の活性化を目指した活動に取り組んでまいります。



野村会長のビデオメッセージ



熊本市大西市長のビデオメッセージ



展示ブース



個別商談の様子